
ぼくの短いちにち

浅久 広央

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

ぼくの短いいちにち

【Nコード】

N1994Z

【作者名】

浅久 広央

【あらすじ】

ささいなことに気づけたのなら

ぼくの短いちにちが 長くなったのは

寝るまで きみの声をきけたから

とおくの町のお嬢さん

ぼくのくだらない話 きみの素直な返事

そんなやり取り それがたまらなくうれしくって

いま ぼくが思うこと

きみはどんなこと思ってるかな？ってこと

いま ぼくが笑うには

きみがとてもたいせつだったこと

ぼくの短いちにちが 長くなったのは

いつまでも きみと話していたいから

ぼくのささいないちにちを

きみと過ごしてみたいけど

とおくの町のお嬢さん

直線距離なら350

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n1994z/>

ぼくの短いいちにち

2011年12月7日03時47分発行